

令和 7 年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	6	学 校 名	静岡県立浜松聴覚特別支援学校	記 載 者	藤田 延江
------	---	-------	----------------	-------	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己 評価	関係者 評 価	意見
いきいき	互いを認め合い、自他を大切に する気持ちを育む指導の 充実	・ 幼児児童生徒は、相手の 意見を受け止め、自分の考 えをもち、伝え合うことが できている	A	A	授業参観から、相手の意見の受容や自 分の意見の発信ができていたと感じ た。 挨拶を相互に交わすことや名前を呼び 合うことの大切さを改めて感じた。
		・ 教職員は、異なる考えも 受け止め、互いの意見を交 換し、学び合うことができ ている。	A	A	教職員の集団づくりができています。
	安全・安心 な生活を送るた めの環境、体制 づくり	・ 幼児児童生徒は、自分の 命を守る方法が分かり、安 全に生活ができている。	A	A	予告なし避難訓練を参観し、幼児児童 生徒が教室で自分の頭を守りながら避 難する姿が見られ、日頃からの備えが 感じられた。また、様々な状況に応じ た命を守る方法を今後も訓練していく ことが必要だと思う。
		・ 教職員は、命を守るた めの方法を理解し、緊急時に 備えることができている。			
		・ 寄宿舎生は、他校の舎生 とも意見を交流させながら 話し合いを進め、自分の役 割を果たすことができている。	A	A	視覚と聴覚の子供たちが交流するた めの工夫が必要。コミュニケーションが とれるよう丁寧な指導を継続していっ てほしい。
		・ 幼児児童生徒は、自分に 必要な保健目標が分かり、 その達成に向けて生活を送 ることができている。	B	B	発達段階によって、自分に必要な保健 目標を考えるために自分の生活習慣や あるべき姿を見通す力も大切となって くる。それらの育成もあわせてやっ ていけるとよい。
		・ 幼児児童生徒は、静岡県 や世界の食文化を知ったり、 食事のマナーを身に付け る必要性を理解したりす ることができている。	A	A	
		・ 学校経営予算の計画的な 執行により、各分掌等への 配当予算の執行率が 12 月末 時点で 80%以上となっている。	A	A	

様式第5号

わくわく	一人一人の言語力の獲得と、伝え合い、学び合える授業づくり	・教職員は、聴覚障害教育の基礎基本をおさえた支援が行え、全ての幼児児童生徒が「分かる」授業ができている。	A	A	授業や行事の参観を通して、幼児児童生徒が教師や友達とのやりとりを通して、知識の習得、思考、意見の発言など充実した学びをしていると感じる。聞こえの違いなど生徒一人一人に合わせた授業を行っている。
		・教職員は、幼児児童生徒が自ら考え、思考を深めるためのICT機器の効果的な活用ができている。	B	A	各々の考えを共有し、対話しながら深める授業が良かった。また、調べ学習での活用は、学びの世界が広がっていた。今後、さらに進めていくために、今ある実践事例を真似てやってみることから始めるのもよいと思う。
		・教職員は、OJTによる研修や授業を見合うことにより、互いに学び合うことができている。	A	A	
		・教職員は、学習会をとおして聴覚障害教育を理解し、指導技術を向上することができている。	A	A	
しなやか	ニーズにこたえるセンター的機能の充実	・関係機関からの情報と実態把握を基に個々のニーズに応じた支援ができている。 ・研修会や訪問支援をとおして聴覚障害についての理解啓発ができている。	A	A	今後、ニーズがさらに高まると感じる。支援者の専門性を高め、次世代を担う若手の育成にも期待したい。
	自分らしく生きるための関係機関との連携強化	・デジタルプラットフォームの運用開始が、計画どおりにできている。	A	A	
		・個別の教育支援計画や指導計画を活用した面談の実施と、共有すべき支援について確認し合い指導にいかすことができている。	A		
		・系統性のあるキャリア教育プログラムの作成ができている。	A	A	社会生活、職業生活にとどまらず自らの地域・社会で担う役割等の理解が自己理解・自己肯定に結び付くよう指導・支援していくことを願う。
		・幼児児童生徒の生活経験が広がり、自分らしく生活を送ることができている。	A	A	
		・家庭や関係機関と連携し、自立や社会参加に向けた話し合いができている。	A	A	連携がしっかりとれていると思う。
		・幼児児童生徒は、デフリンピックに向けた活動に主体的に活動することができている。	A	A	幼児児童生徒が興味関心を持ち、主体的に活動する姿に繋がった。次に繋がるテーマ設定ができると、学びが深まると感じた。

